

## 極早生ウンシュウミカン「崎久保早生」は、β-クリプトキサンチンの機能性表示が期待できる

利用対象：果樹生産出荷団体

「崎久保早生」のβ-クリプトキサンチン含量を調査したところ、糖度の高い商品ほどβ-クリプトキサンチン含量が多いことが確認できました。これにより、県内産極早生ウンシュウミカンでの機能性表示の可能性が見出されました。

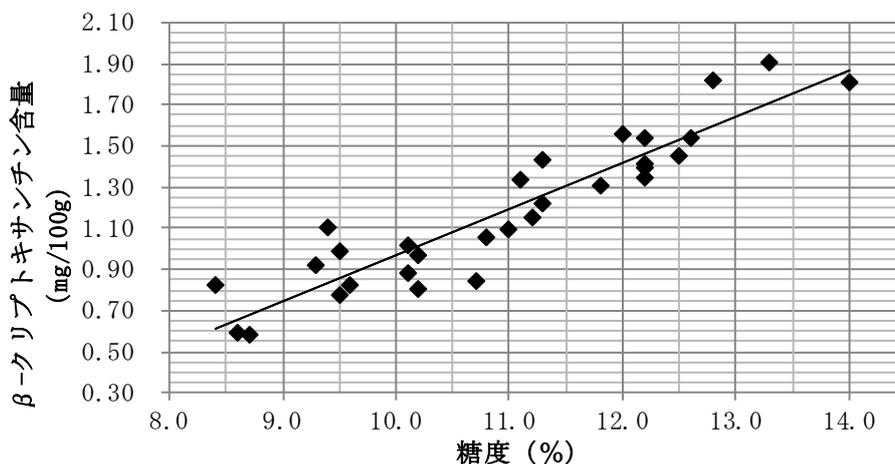


図1 「崎久保早生」の糖度とβ-クリプトキサンチン含量との関係

表1 「崎久保早生」の等級別果実（果食部）のβ-クリプトキサンチン含量

等級	果肉重 (g/個)	平均含量 (mg/100g)	保証値 (mg/100g)	変動係数
A	68.3	1.5	<b>1.09</b>	0.15
B	72.3	1.2	<b>0.67</b>	0.24

※等級Aは糖度11%以上、等級Bは糖度10%以上のものです。

表2 「崎久保早生」の果実摂取量別のβ-クリプトキサンチン摂取量の試算

等級	β-クリプトキサンチン含量 (mg/果肉重g)				3mg補償 可食部重 (g)
	果肉重	300g	350g	400g	
A		3.26	3.81	4.35	<b>280</b>
B		2.02	2.36	2.69	<b>450</b>

※上記図表のデータは2016年産果実を調査した結果です。表1の保証値および表2のβ-クリプトキサンチン含有量は、95%信頼区間の下限值をもとに計算しています。

### 特徴

- 骨の健康維持についての機能性表示に必要な1日あたりβ-クリプトキサンチン3mg以上を摂取するには、「崎久保早生」では糖度11%以上の果実で、可食部280g（約4個）以上の果実が必要です。

### 適用上の留意点

- 機能性表示の届出の際には、表示実施者ごとに対象商品のβ-クリプトキサンチン含量を調べ、保証できる含有量を計算する必要があります。
- β-クリプトキサンチン含量を保証するためには、商品の果実糖度を保証する必要があります。

お問い合わせ先	紀南果樹研究室 紀南果樹研究課 湊 英也、須崎徳高 電話 05979-2-0008 中央農業改良普及センター 西川 豊 電話 0598-42-6707
参考になる資料	<a href="http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm">http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm</a>